日本史概説Ⅰ

科目ナンバリング　JPH-101
選択必修　2単位

相澤　央

1. 授業の概要（ねらい）

本講義は、高等学校で学習してきた日本史全般の知識の復習を主とし、その理解をさらに深めることを目標とする。各時代のポイントとなる歴史事象や社会背景について、適宜史料を読解しながら授業する。前期は原始・古代から中世までをあつかう。

2. 授業の到達目標

①日本史の各時代の流れを把握し、重要な基礎知識を身に付け、様々な歴史事象を客観的かつ体系的に理解することができる。
②多様な視点からする歴史研究について知り、理解することができる。

3. 成績評価の方法および基準

各回の授業に対する感想・質問を書いたリアクションペーパー（10%）と授業内試験（90%）で評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書
テキスト：使用しない。毎回授業レジュメを配布する。
参考文献
『大学でまなぶ日本の歴史』　吉川弘文館
『概論日本歴史』　吉川弘文館
『教養の日本史〔第2版〕』　東京大学出版会

5. 準備学修の内容

事前に高等学校の日本史の教科書などで各時代の概要を把握して各自でノートにまとめたうえで授業に臨むこと。授業で紹介した参考文献やそれ以外の関連書籍を読み各自でノートにまとめて各回の授業についての理解を深めること。

6. その他履修上の注意事項

毎回、授業内容についてのリアクションペーパー（感想・質問）を提出してもらう。リアクションペーパーの提出及び教員からのフィードバックはLMSにより行う。なお、7の各回の授業内容は進行状況により変更することがある。

7. 授業内容

【第1回】　授業の内容、進め方などについてのガイダンス
【第2回】　原始の生活と文化
【第3回】　稲作のムラから前方後円墳のクニへ
【第4回】　飛鳥の朝廷から律令国家へ
【第5回】　平城京の時代と天平文化
【第6回】　平安初期の政治と文化
【第7回】　貴族政治と国風文化
【第8回】　荘園と武士
【第9回】　院政と平氏の台頭
【第10回】　鎌倉幕府の成立と武士の社会
【第11回】　鎌倉幕府の衰退と鎌倉文化
【第12回】　室町幕府の成立
【第13回】　室町幕府の衰退と庶民の台頭
【第14回】　戦国大名の登場と室町文化（オンライン授業）
【第15回】　前期の授業のまとめと授業内試験